

広告

企画・制作＝日本経済新聞社クロスメディア営業局
【最新情報】
【全面広告】

重要なデータの保全には、まず堅牢なITへの投資を
中堅中小企業の事業継続対策として、まず最も基本となるのが「データバックアップ」である。災害発生時に被害を最小限に抑えることと、とりわけ、中堅中小企業では経営立ち行かなくなると、日々活用している様々なデータを失ってしまうことは極めて重要なリスクである。

ITマネジメント講座 Vol.2
— 中堅中小企業の事業継続 —



人にやさしく危機に強い経営へ
事業継続は、中堅中小企業にとっても喫緊の経営課題だ。危機管理の専門家である日本マネジメント総合研究所理事長の戸村智憲氏は、中堅中小企業の事業継続対策に求められる3つの重要ポイントとして「ダメージコントロール」と「リカバリタイムの短縮」。そして「人にやさしく危機に強い経営への変革」を挙げ、それらの実現と必要となるIT活用について戸村氏に話を聞いた。

日本マネジメント総合研究所 理事長
戸村 智憲 氏
早稲田大学卒業。米国MBA修了。国際連合にて内部監査業務専門、戦略立案専門リーダーなどを務めた。民間企業役員として監査業務、人事総務統括などを担当。現在、日本マネジメント総合研究所理事長として多くの企業に危機管理・防災対策、経営戦略・組織マネジメントなどを指導している。

様々なサポート・サービスを
保険として積極的に活用すべき
もう一つ重要なポイントが「リカバリタイムの短縮」。生じた被害にたいして早く復旧すること。前述のように中堅中小企業では責任担当者がいなくて多いため、災害復旧という通常の業務を自社の人材・機材などで行うことは困難です。リカバリータイムの短縮が大切です。

日常業務で活用してこそ
本日の事業継続対策になる
危機管理対策で特に注意しておくべき点は、災害が起きた時にいかに大きなやりやうとしてもうまくいかないという点。普段の業務から社員が無理なく使えて、かつ災害時にも役立つ製品・ソリューションを日頃から活用することこそ、「人にやさしく」危機に強い経営へ変革していくべきです。

「デルの堅牢・高性能なPCとサポートを戸村氏が評価」
デルの最新デスクトップ「Dell Inspiron Core 3010」は、ノートパソコンよりも、ハードディスクの回転速度が速く、高性能なCPUを備えている。また、24時間365日対応の「デル・プロサポート」が、ハードウェアの故障やソフトウェアの問題を迅速に解決してくれる。また、ハードウェアの故障やソフトウェアの問題を迅速に解決してくれる。

戸村氏がおすす、デルの事業継続ソリューション。堅牢なPCを安心のサポートで。

メタルシャーシ採用の堅牢なデスクトップ「OptiPlex 3010」
省電力の第3世代インテル®Core™ i5プロセッサ搭載。さらにDell Energy Smart設計で電力効率をアップ。メタルシャーシを採用した高い耐久性に加え、製品寿命を維持するための高加速寿命試験も実施。24時間365日対応のデル・プロサポート(3年間)が標準。

1.36kgの軽さと耐久性を両立「XPS 13」
衝撃に強く割れにくいCorning® Gorilla® Glass液晶を搭載。アルミとカーボンファイバーのボディは軽量ながら高い耐久性を実現。デル・プロサポート(1年間)が標準で、落下による破損などをカバーするアクシデンタル・ダメージ・サービスもオプションで選べる。

非常時にも安心
24時間365日対応
翌営業日訪問修理
ソフトウェア設定
専任担当者を置くよりもはるかに低コスト
夜間や休日にも対応「デル・プロサポート」

戸村氏のおすすめコメント
デルは、米国の9.11テロの際、真っ先に様々なサポートを行なったPCメーカーとして知られています。東日本大震災発生時もただちに100台のPCを被災地に提供、事業継続のノウハウに長けたメーカーといえるでしょう。危機に向き合ってきたノウハウが、製品やソリューションにも充分反映されています。事業継続を真剣に考える中堅中小企業にとってデルのソリューションは非常に賢い選択になるはずです。

デルで始める節電対策！
まずはご相談ください。
0120-982-642
7月26日(木) 19:00～20:00
18:00～19:00(日曜・祝日休み)
平日 9:00～20:00
土曜 10:00～18:00(日曜・祝日休み)
7月26日(木) 19:00～20:00
18:00～19:00(日曜・祝日休み)